

2021年度

事務局だより

NO.13 (通算 NO. 21)
2021・11・20

一般社団法人

示現会



- 理事会報告
- 75周年記念展に向けて

裏面 ○＜特集＞会誌係の紹介 他

今年もあと1か月少しになりました。示現会の行事も厳しいコロナ禍ではありましたが、4月の新美術館での本展、引き続き各支部に於ける巡回展などが開催されました。また支部においても公募展、写生会、作品研究会など、コロナ対策を踏まえて実施されました。寒くなります。風邪など注意しましょうね。

理事会報告

総会提案事項 75周年記念展に向けて

11月5日 総会提案事項

1 75周年記念・示現会展について

○ 状況の変化で計画の変更もあるが、記念展は実施する。一部仕事内容などの簡素化などを考えるが、基本的には、例年開催してきた展覧会を実施する。

- 1 国立新美術館での展覧会開催
- 2 懇親会（記念祝賀会）の開催
- 3 記念画集の発行

※ 懇親会についてはコロナ感染の状況をみて2月の理事会で検討する

2 委員について

○ 来年度は委員の改選期にあたるが、このにおいては、73回展の中止、非常事態宣言の発令などで仕事などに携わることが難しく満足な活動が出来なかった。改選においては会員相互の選挙を行うことになってはいるが、会員の活動が見えなく推薦が難しいとのこともあり、現在の委員を22年度、23年度も引き続き任期期間とすることを2月15日の理事会で決定、理事長が任命し総会で報告する。

3 2022年度の行事について

○ 基本的には、コロナ前の行事を踏襲、実施するが、状況の変化により変更もありうる。

※ 変更などが起きた場合その都度、ホームページ、事務局だよりなどでお知らせいたします



75周年記念展・日程

2月15日(火) 理事会

※ 理事会において、75 回展開催について最終決定する。

現在、開催の方向で進めておりますが、今後の状況により変更も出てきます。

展覧会日程

- ・3月20日(日) 展覧会用品準備
- ・3月24日(木) 受付設営・システム会議
- ・3月25日(金) 大口業者搬入
- ・3月26日(土)・27日 個人搬入
- ・3月28日(月) 写真撮影
- ・3月29日(火) 理事会・審査鑑別
- ・3月30日(水) 審査鑑別
- ・3月31日(木) 常務理事会・理事会・入選発表
- ・4月1日(金) 受賞者・昇格者発表【HP・報道】
- ・4月5日(火) 陳列・受付設営
- ・4月6日(水) 開会・理事会・表彰式・祝賀懇親会
 - ・表彰式 15:00
 - ・祝賀懇親会 18:30
- ・4月18日(月) 閉会

＜審査に関すること＞

※ 審査会場の使用が74回展と同じく人数が制限された場合は75回展も①の人数で実施

- ① 審査員 18、進行4、記録3、場内管理2、東美 5、ヤマト 4 で行う
○この場合審査は本部役員のみとなる
- ② 昇格、および受賞者
 - ・3月31日(木) 理事会にて各賞、昇格の決定
 - ・75回展より外部審査員2名とし、外部審査員及び常務理事による大臣賞選考

＜その他・展覧会に関すること＞

- ・4月7日(木) 支部長会 (予定)
- ・4月18日(月) 展覧会終了 撤去
打ち上げ会は中止

今後の予定

1 1月27日 システム会議及び班長会議
1 2月5日 発送

1 月 9日(日) 新年会 中止
1 月 16日(日) リモート作品研究会
1 月 23日(日) 発送業務
2 月 20日(日) リモート作品研究会
2 月 15日(火) 会計監査、理事会
3 月 8日(火) 通常総会 (紙上)



特集1

今回の紹介は、「会誌係」です。コロナ禍のなか、厳しい作業になりましたが、今回も素晴らしい会誌が発行されました。

委員の仕事から

委員の仕事はいろいろあります。係の皆さんの活躍ぶりを機会を見て紹介します。



10月29日会館にて第1回校正作業
左より、中村、宮本、森田、菱田、北島、永江さん

会誌係 菱田直美
昨年に引き続き、会館での共同作業が難しく、分業在宅ワークで、メールや、電話での打ち合わせでしたが、10月29日に久しぶりに集まり校正をいたしました。国語に強い方や、博学な方々に助けをいただき、なんとかかまとめることができました。
今回は授賞や、昇格の方が大変多く、皆様の喜びの声をお届けできたことをうれしく思っております。



「会誌の役割」 永江咲紀子
「事務局だより」は示現会員の結束を強める吸着剤のような存在でもあり、タイムリーでもあります。半面、会誌はどのような存在であるべきかを考えます。記事が重複することも多く、原稿もお願いしずらくなることもあります。以前、会誌は、示現会以外にも配布する会の「顔」のようなものだ聞いたことがあります。
責任重大だと感じ緊張して参加しています。



会誌係の仕事 中西 敦
会誌係には担当理事以下10人のメンバーがいます。コロナ禍で集作業ができず、菱田班長のご指示の元で、作業を分散して郵送・電子メールベースで発信・回収し、校正・確認作業をしています。コミュニケーションが難しい面もありますが、会の活動を皆さんに届けるべく、何とか日程通り発行できるよう頑張っております。



75周年記念展

一般出品者 作品募集

示現会展に出品をお誘いください。
30号から出品できます。今回は画集も発行されます。

- 種類・点数 油絵・水彩・その他絵画 1点まで
- 作品の大きさ F30号以上F100号
Sサイズは80号以内とする
- 搬入 3月26日(土)・27日(日)
※ 午前10時30分より午後4時
搬入場所 国立新美術館 (地下1階)
東京都港区六本木7-22-2
- 額縁幅について
＜油絵＞幅10cm以内(はさきを含む)
＜水彩・その他絵画＞ マットを含め10cm以内
※水彩額・ガラス入りは不可、アクリル板は可
- 出品料 一般 8000円
40歳未満 4000円
20歳未満 2000円
- 初出品者を対象に優秀作品を表彰する

会誌係になって 山村早苗
会誌係になり、初めて校正を経験しました。それまでは何気なく読んでいた会誌ですが、係りになってからは全ての文章を細かくチェック、写真を縮小したりして、割り付けをしていきます。私は主に「支部だより」を担当しています。支部長以下、皆様の熱意やご苦労がひしひしと伝わってきて、頭が下がります。写真等も全て掲載したいのですが、誌面の関係で主立ったものしか載せられず、申し訳なく思っています。会誌は会の皆様とのかけはしです。是非目を通して頂けたらと思います。



在宅校正 北島裕子
マスク無し、大声で読み合わせをしていた。今回は、家で全ページに赤字を入れ、レイアウトなど、チェックをする。印刷所で直された原稿を再々校正、熟読を繰り返す。75年の歴史を痛感。家族のように守られ、絵を描ける幸に感謝。また、今年度授賞、昇格した画友の喜びに感動。会の将来に光がさすように思われた。



写真係 倉本健夫
会誌に記載する行事活動の様子を撮影しております。特に大変な撮影は会誌の表紙となる役員総見のスナップです。理事長を中心として各理事先生方が自然体になるかが課題です。写生会の際には支部の人達が写生している場所を探して撮影。又は飾り付けの業務に夢中になってカメラのスタンバイがおくれるときもあります。



会誌係に参加して 中村一雄(会員)
昨年初めて会誌係の一員となりました。コロナ禍の中、ほとんどの活動は係の先輩方が引き受けてくださり、顔合わせの機会もなく、何の貢献もできませんでしたが、昨年十月中旬の校正に参加しました。原稿依頼、校正、印刷など、様々な工程に多くの方々のご努力があることを実感しました。
本年もできる範囲内で力になればと思っています。



会誌係として 宮本順子
会誌係を拝命して、どうにか会誌作りの流れを理解してきた矢先、コロナが猛威を振るって、集まって会誌を作ることができなくなりました。その為、長年会誌係をなさって来られた方々にご苦労をお掛けすることになりました。早くコロナが終息して、皆さんとワイワイ！言いながら会誌作りが出来ると良いな、と思っています。



会誌編集作業に参加して 藤間稔久(会員)
私は昨年度版より参加しました。担当したのは、組みあがった後の最終段階の校正作業で、最終チェックでもあり重要な作業と思います。一般会員ですが、過去に印刷会社に勤務していたこともあり、指名されたのだと理解しています。他の担当の方が、見過ごしていた箇所を訂正できたこともあり、多少はお役に立てたような気がします。



会誌係 森田 徳美
毎年発行する会誌ですが、各支部の情報や新会員の紹介など依頼し、様々な会の出来事などを文章と写真とで掲載しています。それらの編集を各自それぞれに分担して割り付けていきます。それを外注に依頼して戻って来たのを全員で校正して、最後に印刷に依頼して完成します。



第10回 示現会福岡支部小品展
チャリティー同時開催

会期 ● 2021年 11月16日(火)～21日(日)
会場 ● ギャラリー セル 2F
時間 ● 11:00～19:00 (最終日17:00まで)

出品者名	
江本 智美	角 忍
江本 洋	藤夫 清治
大塚美和子	藤井 利子
川内 桂子	田嶋 紀久
久保地誠市	党 美智代
小谷由紀子	富松由美子
五郎九千恵子	中里多美子
矢野 邦夫	吉海 恵子
藤原 英一	中嶋 浩一
藤原 裕輔	西 和博
	西山 浩
	木原 一郎
	野見山晴次
	橋本もづ子
	長谷 寿江
	波多野雅子
	花井 静子
	原 三枝子
	光瀬 健徳
	三輪 尚一郎
	山本 寿男

☆ チャリティーは色紙を販売します ☆
※コロナウイルス感染症の予防のため、会場内ではマスクの着用をお願いします。37.5以上の発熱がある、体調不良などの方は入場できません。会場ではアルコール消毒液に協力ください。

作品をお求めの方は下記責任者又は会場当番にお申し出ください

展覧会責任者 藤井 利子 福岡市中央区板橋3-12-47 ☎(092)787-6618
ご利用・お尋ねは ☎(090)1362-0161

新天町南通り
ギャラリー SEL (セル)
福岡市中央区天神2-9-207
紳士洋品シノハラ2F
☎(092)741-4890

新天町南通り
新天町北通り
新天町西通り
新天町東通り
新天町南通り
新天町北通り
新天町西通り
新天町東通り

福岡支部から小品展開催のお知らせが届きました。

皆さんからの一言を募集中です。自粛生活のこと、絵のこと、地域の様子など、お知らせください

メール先 佐藤祐治宛
1941sato@gmail.com

示現会のいろいろな案内はホームページに掲載されます。ぜひご覧ください。

